

多様な文化活動に高度な音質で応え、 地域交流のさらなる活性化を目指す。

河内長野市立文化会館 ラブリーホール 様

そこに、
TOA...



1308席の収容客数を誇る大ホール。ここではオペラや講演など、様々なイベントが行われている

2007年度に開館15周年を迎え、「ラブリーホール」の愛称で親しまれている河内長野市立文化会館様。開館以来、河内長野市の文化の拠点として、多くの市民に利用されています。そのメインホールとなる大ホールにおいて、TOAのラインアレイスピーカー typeA とデジタルプロセッサー DP-0206 が採用されています。

同ホールでは、クラシックコンサートからオペラ、スピーチまで多種多様なイベントが開催されています。そういったホールに求められる音環境とは、さまざまなイベントに対して幅広く対応できるハイレベルなサウンドクオリティ。そうしたニーズに対しても、ラインアレイスピーカー typeA は十分な音質を確保しています。特に、typeA はハイパワーであるため、同ホールのような大規模施設でも明瞭度の高い音を奥までしっかりと届けることができます。また、年間で多数のイベントが行われているラブリーホール様では、設備の故障などでイベントが行えなくなるような事態は許されません。その点でも typeA は背面からのメンテナンスが可能であり、部品交換や修理が安全かつ迅速に行えることも大きなポイントとなっているようです。

さらに、デジタルプロセッサー DP-0206 によるシステムチューニングも行われ、音のクオリティはさらに向上しています。TOAの「良い音」へのこだわりはラブリーホール様だけでなく、来場者の方々からも評価されています。

ラブリーホール様ではオペラや音楽祭などの他、開館当初から取り組まれている自主イベントにもさらに力を入れておられ、積極的に地域の方々と一緒に活動されています。今後もより多くの方々には喜ばれるイベントを通して、さらなる地域交流の場として愛されていくことでしょう。



ステージ上部に設置されたラインアレイスピーカー typeA



裏側から見た typeA 背面からメンテナンスできるようにしている



市民の交流の場として、毎日多くの方々にご利用されているラブリーホール様

施 主：河内長野市
運 営：財団法人 河内長野市文化振興財団
納 入月日：2005年12月22日
管 理：株式会社パシフィックアートセンター
施 工：ジャトー株式会社
U R L：<http://www.lovelyhall.com>

NEW LINEUP

ネットワーク型一斉同報端末 IP告知放送システム

一斉同報やグループ同報に最適なIP告知放送システム。
低コストで多様な放送スタイルに対応します。



IP告知送信機
NX-220CT
オープン価格



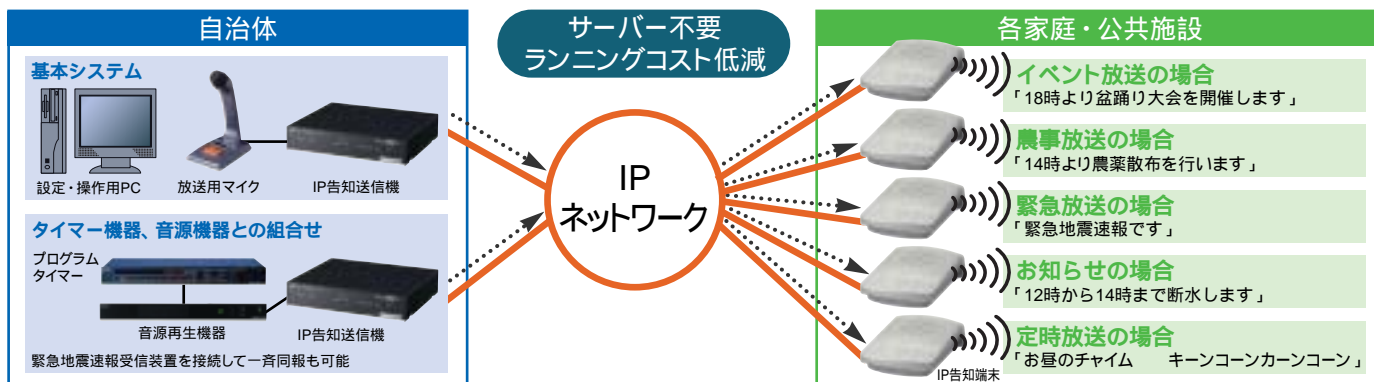
IP告知端末
NX-220HU
オープン価格



IP告知端末コネクターユニット
NX-220HU-C
オープン価格

自治体一斉同報システム例

防災行政無線との併用で、屋外スピーカーでは聞こえない屋内や電波の届かない地域への拡声用途にもご検討ください。



送信機は最大100台まで接続できます。予め設定されたグループのみへの放送も行えます。最大1,000グループまで設定可能。

最大1,000グループまで放送可能。各端末は3つのグループまで所属可能。端末の接続台数が10,000台を超える場合は別途ご相談ください。

ここがポイント!

サーバーレスなので初期費用、ランニングコストの低減につながり、管理も負担が掛かりません。
IPv6マルチキャストを利用した放送制御・ストリームで、一斉同報が実現可能。
設定・操作ソフトから放送したいグループを自由に選択して放送可能。
IP告知送信機装備の接点入力から放送起動ができるため、外部のタイマーやスイッチなどを利用した自動放送も可能。
優先放送機能を持ち、IP告知端末側で優先度の高い放送を選択して拡声することが可能。優先度は8段階。

最優先の放送（緊急放送）では、IP告知端末は自動的に最大音量となり、自動的に録音され、あとから聞くことができます。IP告知端末同士で、ボイススイッチによるハンズフリー同時通話が可能。
IP告知端末から、所属するグループに対して放送可能。
設定・操作ソフトと連動し、「応答・確認」履歴機能を実現。受信確認や応否確認が行えます。
IP告知端末コネクターユニットはIP告知端末の機能を拡張するユニットです。IP告知端末からの放送やメール送信、放送受信時の回転灯制御、受信放送の放送設備による拡声などが行えます。

デジタルパワーアンプ

店舗BGMや公民館等、様々な場所で使用しやすいスペックが魅力。
小型・軽量・高効率を実現したDAシリーズに新シリーズを追加!!



DA-250D 250W × 2ch(4) 1U

DA-250DH 250W × 2ch(40) 1U

ここがポイント!

最大出力時効率が80～90%と非常に高いため、消費電力を大幅に抑制できます。
独自のデジタル技術とスイッチング電源で、驚異の軽量化(約5kg)を実現。各チャンネルにはそれぞれ独立した電源を搭載。万が一、どこかにトラブルが発生しても、その他のチャンネルには影響が及ばない安心設計です。
店舗BGMやスタジオ、空港や公民館など、さまざまな設備用途で使用されることの多いハイインピーダンス機種もご用意しています。

TRANTECワイヤレスシステムS5.5シリーズ

小～中規模クラスのホール・バンケット等、ハイレベルな音質と操作性が求められるシーンで活躍します。



ダイバシティ ワイヤレスチューナー
S5.5-RX-JBJ
希望小売価格 ¥138,600
(税抜 ¥132,000)

S5.5-RX-JBJ同梱品
 ・CD(PCモニターソフトウェア).....1
 ・1/4 ヘリカルアンテナ.....2
 ・ACアダプター.....1
 ・BNCケーブル.....2
 ・ラックマウントキット...1
 ・カラーマーク(6色)...1
 ・チャンネルシール.....1



ワイヤレスマイク タイピン型
S5.5-LTX-JBW
希望小売価格 ¥123,900
(税抜 ¥118,000)



ワイヤレスマイク ハンド型
S5.5-HDX-JBW
希望小売価格 ¥123,900
(税抜 ¥118,000)

！ここがポイント！

アンテナを含む2系統の受信回路を搭載した高品質のトゥルーダイバシティがデッドポイントをなくし、電波受信の安定性を向上させます。ワイヤレスチューナーの赤外線ポートを使用してワイヤレスマイクロホンへ周波数(グループ)情報を転送することができます。また、マイクロホン側での不意の周波数/ゲイン変更、突然の電源OFFを防止するためスイッチをロックすることができます。このスイッチロック機能により、イベント本番中も設定が変わることなく安心してご使用いただくことができます。パイロットトーン、ノイズレベルと受信レベルの3つのスケルチ回路を搭載し、外部干渉による不要な受信を防ぎマイクからの電波を確実に受信、安心して使用できます。

ワイヤレスチューナーとパソコンをUSBで接続することによってパソコン上で電波受信レベルと音声入力レベルを見ることができます(右参照)。USBハブを経由してパソコンと複数のワイヤレスチューナーを接続することによって、パソコンで複数のマイクとチューナーの動作状況、設定周波数、電池残量の確認が可能です。ワイヤレスマイクとワイヤレスチューナーにはLCD画面を搭載。設定周波数や電池残量の確認も簡単に行えます。



コアキシャルアレイスピーカー HS-1200/1500シリーズ

コンパクトアレイスピーカーで培った技術を活かし、高精度の指向性制御を実現！

！ここがポイント！

HS-1200シリーズ



HS-1500シリーズ

コアキシャルアレイスピーカー

スピーカー取付金具

HS-1200BT 希望小売価格 ¥60,900(税抜 ¥58,000)
 HS-1200WT 希望小売価格 ¥60,900(税抜 ¥58,000)
 HS-1500BT 希望小売価格 ¥77,700(税抜 ¥74,000)
 HS-1500WT 希望小売価格 ¥77,700(税抜 ¥74,000)

HY-1200VB/VW 希望小売価格 ¥7,560(税抜 ¥7,200)
 HY-1500VB/VW 希望小売価格 ¥9,240(税抜 ¥8,800)
 HY-1200HB/HW 希望小売価格 ¥7,560(税抜 ¥7,200)
 HY-1500HB/HW 希望小売価格 ¥9,240(税抜 ¥8,800)
 HY-C0801W 希望小売価格 ¥14,700(税抜 ¥14,000)
 HY-W0801W 希望小売価格 ¥21,000(税抜 ¥20,000)

高域波面制御技術(ツイーターアレイ)を採用。また同軸2way配置による音像定位と、定指向性ホーン並みの指向角度(水平90°×垂直40°)を実現。同時に小型軽量化(HS-1200シリーズで約10kg)にも成功しています。30cm(HS-1200シリーズ)ウーハー、38cm(HS-1500シリーズ)ウーハーを搭載し、全ラインナップにおいて300W(8/連続プログラム)のハイパワーを出力します。トランスを内蔵し、ロー・ハイインピーダンスを兼用。高音質で様々なアプリケーションに対応します。オプションとして壁・天井取付金具をご用意。また、スピーカー本体は床に置くだけでフットモニターとしてもご使用できます。



天井吊下げ



壁取付け

なるほど！ 音の教室

Sound laboratory

音にまつわる様々なお役立ち知識をご紹介します。

空間が音に及ぼす影響

<第2回>

～反響・残響について～

体育館やホールでスピーチを聴いている時、すっきりと聞こえず、話の内容がよく分からなかったという経験がありませんか？ この音がすっきりと聞こえない原因は、反響が多く聞こえたり、残響時間が長いといったことが挙げられます。



反響と残響の違い

室内で音を出すと、壁や天井にぶつかって音が反射し、反射音が発生します。これが反響、あるいは残響の原因となります。どちらも室内で音が反射することにより発生する現象という意味では同じですが、音の聞こえ方の違いで使い分けられます。(それぞれの違いについては右記を参照)

反響 ... 反射音と直接音を区別して聞くことができ、音の繰り返しがカウントできる。いわゆるやまびこのこと。

残響 ... 直接音との区別がつかず、繰り返しがカウントできない。この残響の残る時間の長さを表したものを「残響時間」という。

直接音... 音源から耳に直接到達して聞こえる音のこと。

明瞭性の高い音響空間をつくり出すには？

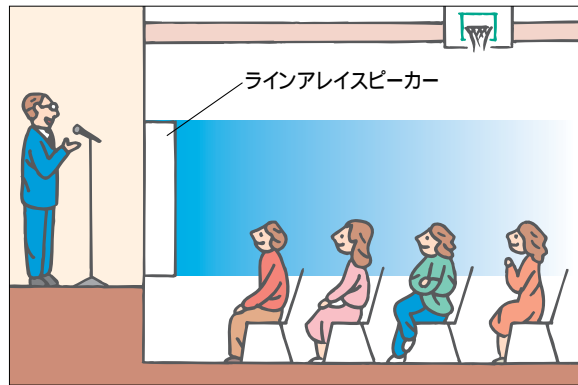
講堂や体育館などの広い空間で、話し手のお話を聞き手に正確に伝えるには、明瞭性の高い音づくりが効果的です。

この音づくりの妨げとなるのが反響と残響です。残響については、弊社のデジタルプロセッサー DP-K1の「ARC機能」で改善できます。

(NEWS OF TOA Vol.45参照)

反響については、ラインアレイスピーカーなどの指向性の強いスピーカーを採用して、天井や床への余計な音の放射を減らし、反射音を抑えることで改善できます。ラインアレイスピーカーとは、複数のスピーカーユニットを垂直方向に近接して並べることで連続した線状の音源が形成されたスピーカーのことです。通常のスピーカーと比べて音が垂直方向へは広がりにくいという特性があります。そのため天井や床に広がる音が少なく、狙ったエリアにだけクリアな音を届けることができます。よって、明瞭な放送が難しいとされる体育館や教会でも明瞭性が確保しやすくなります。

音が垂直方向に広がりにくいから、天井や床の反射を抑制できる！
反響を抑える！
ラインアレイスピーカーがおすすめ



ラインアレイスピーカーを採用することで、天井や床への反射を抑えられます。



type A



type S